

事業概要	自社化粧品の開発・販売化粧品開発コンサルティング
部署	代表 大平ひとみ
所在地	〒153-0061 東京都目黒区中目黒3-6-2 中目黒F・Sビル5F
連絡先	(電話番号)03-5657-6820 (E-mail)ohira@hlab-cosme.com
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	商品の開発・生産・消費による経済活動が必然的に人や地域、環境の保全活動につながる循環型化粧品の提供を通じて、社会課題に取り組むハードルを下げ、誰もが日常的に行うことのできる社会になるよう推進しています。

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	分野	農林水産業・地場産品／サーキュラーエコノミー
		「自分をケアすることが、人や環境をケアすることにつながる」ことを基軸に、人と環境へのやさしさを追求したサステナブルな化粧品の開発、販売。 <u>活動事例</u> 農林水産業・地場産品 ・オーガニック原料を配合した化粧品の販売。 ・地域活性化および生産者団体の支援につながる原料を配合した化粧品の販売。 (一部の原料については生産者団体からの直接仕入れを行なっている。) ・生産地域や農法などを紹介し、地域の魅力を伝えるとともに、理解を深めるためのSNS活用によるPR活動。 サーキュラーエコノミー ・生物由来の資源(バイオマス)を利用した環境ラベル(粘着剤)の採用。 ・サトウキビの廃棄物を活用した原料および包装資材の採用。
	URL	(企業サイト) https://www.hlab-cosme.com (商品サイト) https://www.hlab.jp
上記ソリューションを提供できる地域について	全国	

自者の特徴

<h.LAB(エイチラボ)のサステナブル活動>

■環境への取り組みサステナブルな農法で栽培されたオーガニック原料を積極的に採用。現在、オーガニック認証原料のみでつくった自社化粧品「Clean & Refresh Hand Care Mist」(クリーンアンドリフレッシュハンドケアミスト)の販売も行っています。



■地域活性化の推進

「地域資源」の生産活動を継続的に行うことができるよう、生産者様や仕入れ業者様のご協力のもと地域資源(農林産物)を活用した原料を積極的に採用し、生産地域や生産物がもつ魅力や成分特性を活かした製品開発を行なっています。そして生産地域の魅力や文化、生産者の想いを伝え地域活性につながる商品PRを行い販売することで、地域の魅力・情報の拡散及び観光による地域の活性化に貢献できるよう努めています。



自者の特徴



■SDGsへの取り組み

持続可能な開発目標 (SDGs) は、「②飢餓をゼロに」「⑫つくる責任つかう責任」「⑮陸の豊かさを守ろう」「⑰パートナーシップで目標を達成しよう」に該当します。

処方設計(原料選定)・製造から販売までの過程において「地球・人・動物へのやさしさ」を追求した化粧品開発・販売を行うことで「化粧品メーカーとしての責任」を果たすべく、お客様をはじめ、お取引先様などステークスホルダーの皆様のご理解、ご協力のもと、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを行なっています。

<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>目標2：人的支援につながる商品開発・販売の仕組み構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者の持続可能な生産・生活を支える ・フェアトレード原料を積極的に採用
<p>12 つくる責任つかう責任</p>	<p>目標12：持続可能な消費・生産を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な原料および地方創生につながる原料を採用 ・資材のリサイクル、リユースにより廃棄物の発生を削減
<p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>目標15：生き物・自然が共生できるものづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完全循環型製法でつくられた原料など、自然環境に配慮した原料を採用 ・生分解性に配慮した原料、資材を採用
<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>目標17：パートナーシップを築き、共に推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な開発目標を掲げている企業と協業し、商品を開発・生産する ・啓蒙活動を積極的に行い、理解を広める



SDGs経営に向けた自者の課題や悩み

サステナブル活動をさらに推進していくためにも、化粧品の開発・製造・販売においてご協力いただける企業様を探している。